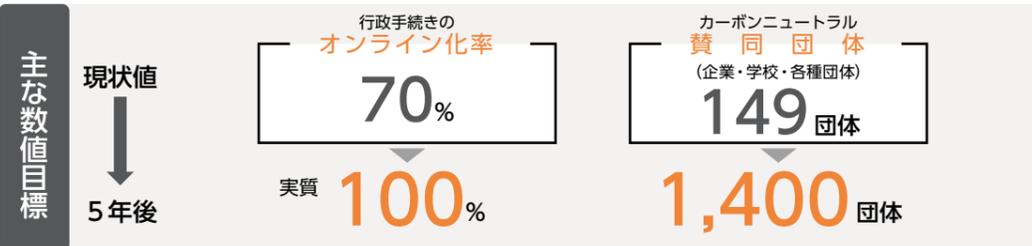


# 03 まちの魅力を高める



## DX・GX・地域交通

- 行政MaaS車両を活用したお出かけ市役所などを継続して実施。
- 脱炭素化・環境保全に関する意識醸成、中小企業の脱炭素化支援を実施し、2050年に市内全体からの温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す。
- 地域交通は地区ごとに令和6～7年度に実証実験をし、令和8年度までに実装化。  
(例) 定額タクシー、デマンド交通、自家用有償旅客運送、ボランティア輸送



# 04 豊かさを創る



## 産業

- 産業人財の確保に向け、官民連携による新たな産業人財育成の取り組みを推進。



## 農林水産業

- 水産業：「常磐もの」のブランドを強化。
- 農 業：福島大学食農学類との連携により実証事業を実施。
- 林 業：担い手支援に幅広く取り組む。



## 観光・文化・スポーツ

- フラ文化やいわきFCの活躍を地域の活力に生かし、経済の好循環や観光振興につなげる。
- ラグビー、バレーボールなどのトップリーグの大会開催を通じ、経済活性化とスポーツによるまちづくりを推進する。



# 01 次世代を育てる



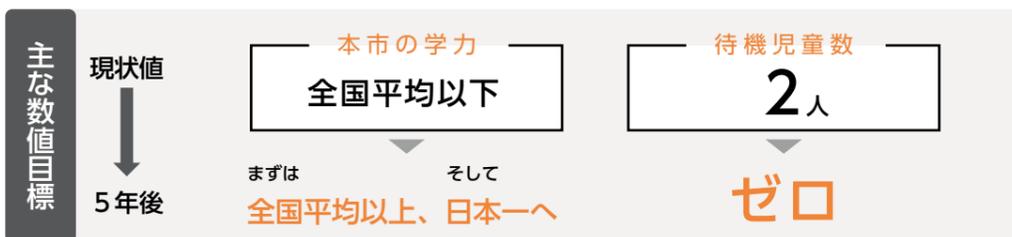
## 教育

- 学力向上チームの全校訪問に加え、全国学力・学習状況調査などの結果を分析、学力向上策を推進。
- 不登校の児童生徒への支援体制（多様な学び場）を構築。



## 子育て

- 放課後児童クラブの拡充や保育人財の確保に努め、就労と子育ての両立に向けた取り組みを実施。
- ヤングケアラーへの支援、子ども食堂の運営支援など、困難を抱える子ども・家庭支援に取り組む。



# 人づくり 日本一



市ホームページ



新春市長記者会見動画

める」「豊かさを創る」の4つを掲げ、各分野におけるさまざまな取り組みや今後5年間の数値目標について説明しました。

本特集では、その内容について抜粋してお伝えします。詳しい内容については、2次元コードからご覧ください。



## 新春市長記者会見

特集3

1月5日に市役所本庁舎で、令和6年新春市長記者会見を開催しました。

内田市長は、年頭所感として「人づくり日本一」の実現に向け、本年においても積極果敢に政策を推進すると述べました。

また、政策の柱に「次世代を育てる」「命・暮らしを守る」「まちの魅力を高



## 防災

- 地形的な要因による水害に対し、メカニズム解析を進め、河川改良などの対策に取り組む。
- 自主防災組織に防災士が2名以上所属できるように、地域との連携を強化し、共助力のさらなる向上に取り組む。



## 医療

- 将来の医療人財を育成するため、小学生から研修医まで切れ目なく「医療を学ぶ」「医療を育てる」ための取り組みを展開。
- 手術支援ロボット「ダヴィンチ」やドクターカーの運用など、新たな技術や仕組みを積極的に活用。



# 02 命・暮らしを守る